

日本臨床内分泌病理学会 理事会 議事録

日 時：2022 年 6 月 3 日（金）12：30 ～ 13：20

場 所：別府国際コンベンションセンター 小会議室 32 及び zoom によるハイブリッド会議

出席者：笹野公伸・方波見卓行・西岡 宏・井下尚子（W）・田辺晶代・中村保宏（W）・

松野 彰（W）・岡本高広・矢澤卓也（W）・菅間 博・近藤哲夫・佐藤文俊・

大月道夫・鈴木 貴・中島正洋（W）・和田典男・山田正三・長村義之・水上浩哉

欠席者：柴田洋孝・高野幸路・田中知明・大山健一

同席者：事務局

議 題：

<審議事項>

1. 役員改選の件

1) 次期理事選挙の結果、2) 次期理事長候補者の選出、3) 次期理事長推薦監事候補者の推薦に向けて、4) 次期理事長推薦理事候補者の推薦に向けて、5) 次期顧問、次期副理事長の推薦に向けて、6) 現役員の退任

2. 特別功労賞、佐野賞及び亀谷賞の候補者の件

3. 研究賞（最優秀賞・奨励賞）選考委員（3 名：会長推薦）の件

4. 研究賞に関する細則の見直しについて

<報告事項>

5. 第 25 回（2021 年度）学術総会の報告

6. 第 26 回（2022 年度）学術総会の概要

7. 第 27 回（2023 年度）学術総会の準備状況

8. 学会 HP へのバナー広告掲載状況

9. 会員専用サイト 内分泌病理の最新 Topics について

10. コンサルテーションの現状について

11. 第 96 回（2024 年度）JES 学術総会 P 委員会の結果

12. 会員の状況について

13. 学会への寄付金、奨学金、賛助会員の状況

14. 次回理事会の開催予定について

冒頭、笹野理事長より、理事現在数の 3 分の 2（9 名）以上の出席により本理事会は成立する旨の宣言があり、引き続き同理事長により議事進行が行われた。

1. 役員改選の件〔審議事項〕

1) 次期理事選挙の結果

学会会則第 12 条に則って理事選挙を実施した。

①実施内容：

実施日：2022 年 1 月 14 日～2 月 4 日（消印有効）

有権者数（評議員）：47 名

投票総数：36 通

有効投票数：36 通（有効投票率：77%）

無効投票数：0 票

②開票：

日時：2020 年 3 月 14 日（月） 9：30 ～ 9：50

場所：事務局

開票人：中江、佐々木

開票立会人：笹野公伸理事長

③結果：

次期理事候補 6 名（任期 1 期 2 年：2022 年総会日～2024 年総会日。なお、理事会推薦、評議員会・総会承認を経て更に 1 期再任される）

1（当選）	方波見 卓行
2（当選）	田辺 晶代
3（当選）	柴田 洋孝
4（当選）	鈴木 貴
5（当選）	大月 道夫
6（当選）	水上 卓也

[注]：同得票数の場合、（1）会員歴、（2）評議員歴、（3）年長者の順に考慮して順位を決定

④ 次期理事候補への就任要請：

6 名全員の候補者より受諾する旨の回答を得た。

2) 次期理事長候補者の選出

学会会則第 12 条 3 により、選挙権及び被選挙権を有する上記の次期選挙選任理事候補者 5 名（柴田理事は欠席のため除く）並びに 2 期目再任予定理事 4 名（井下尚子、近藤哲夫、中村靖宏、西岡 宏の各理事）計 9 名による審議の結果、立候補の意思を表明された方波見卓行副理事長が満場一致で選出された。（任期 1 期 2 年：2022 年総会日～ 2024 年総会日）

3) 次期理事長推薦監事候補者の推薦に向けて

方波見次期理事長候補者は、学会会則第 12 条 4 により、秋理事会までに、次期監事候補者 1 名を推薦する。（任期 4 年：2022 年総会日 ～ 2026 年総会日）

なお、田中監事は任期中である。(任期： ～ 2024 年総会日)

4) 次期理事長推薦理事候補者の推薦に向けて

方波見次期理事長候補者は、学会会則第 12 条 2 により、秋理事会までに、次期理事候補者を推薦する。(3 名以内、任期 1 期 2 年：2022 年総会日 ～ 2024 年総会日)

5) 次期顧問、次期副理事長の推薦に向けて

方波見次期理事長候補者は、学会会則第 13 条 6 及び 7 により、必要に応じて、次期顧問、次期副理事長を任命する。

6) 現役員の退任

学会会則第 15 条 6 により、岡本高宏、菅間 博、笹野公伸、高野幸路の各理事、佐藤文俊監事は 2022 年総会日をもって退任する。

なお、方波見次期理事長候補者は、学会会則第 13 条 3 及び 4 により、秋理事会までに、庶務・財務・広報・企画学術・渉外の各会務に次期理事候補者を割り当てると共に各会務を代表する筆頭理事候補者を選抜する。以上の作業を経て、秋の評議員会・総会において次期役員体制の承認を得る。

2. 特別功労賞、佐野賞及び亀谷賞の候補者の件 [審議事項]

笹野理事長(学会賞選考委員長)より、特別功労賞、佐野賞及び亀谷賞の候補者について選考委員会での審議結果が報告され、理事会において満場一致で承認された。

- ✓ 応募締切：2022 年 2 月末日
- ✓ 選考委員会：書面による持ち回り審議
特別功労賞：2022 年 4 月 4 日～4 月 15 日
佐野賞・亀谷賞：2022 年 3 月 29 日～4 月 11 日
- ✓ 選考委員(7 名)：理事長、副理事長、五筆頭理事、当該年度会長
(各賞応募者の推薦者は選考には加わらない)

(1) 特別功労賞

井上金治(埼玉大学 名誉教授)
高見 博(伊藤病院 学術顧問)

(2) 佐野賞

水上浩哉(弘前大学)
テーマ：糖尿病の病態解析 ～ β 細胞減少と糖尿病性神経障害について～

(3) 亀谷賞

福原紀章(虎の門病院)
テーマ：ACTH 産性下垂体腫瘍(corticotroph PitNET)の分子病理学的研究

3. 研究賞選考委員の件〔審議事項〕

西岡 宏理事（第 26 回学術総会会長、研究賞選考委員長）より、今年度選考委員として、近藤哲夫理事、柴田洋孝理事、田中知明監事を推薦したいとの提案があり、満場一致で承認された。

4. 研究賞に関する細則の見直しについて〔審議事項〕

岡本高宏理事（企画学術担当）より、昨年の理事会にて菅間理事から提案があった研究賞細則の見直しについて下記の提案があり満場一致で承認された。職位の制限はせず、臨機応変に対応することとなった。

（改訂箇所は赤字にて記載）

1. 趣旨

わが国における臨床内分泌病理学の研究を奨励する目的で、国内で行われた研究の筆頭研究者を対象に日本臨床内分泌病理学会最優秀賞（Distinguished Investigator Award of Japan Endocrine Pathology Society）および日本臨床内分泌病理学会奨励賞（Young Investigator Award of Japan Endocrine Pathology Society）の二つの研究賞を設ける。

2. 選考方法

- （1）日本臨床内分泌病理学会学術総会で優れた演題の発表を行った研究者より、最優秀賞を 1 名に、奨励賞を若干名に授与する。なお、奨励賞は研究分野と症例報告分野を設ける。
- （2）選考委員会の構成：選考委員長は当該年度学術総会の会長が担当し、選考委員は選考委員長が選出する。
- （3）選考方法：その詳細は附則に定める。
- （4）受賞者の決定：選考委員会は（3）に基づいて受賞者を決定し、理事会および評議員会、総会にて報告する。

5. 第 25 回（2021 年度）学術総会の報告＜決算を除く＞〔報告事項〕

佐藤文俊監事（第 25 回会長）より、コロナ禍のため完全 Web 開催となったが、多くの参加者を得て盛況裏に終了したことが報告された。

会 期：期間限定配信：2021 年 10 月 8 日（金）～9 日（土）

オンデマンド配信：10 月 12 日（火）～25 日（月）

テーマ：診療総合力を高める臨床内分泌病理学

参加者：103 名（一般会員：96 名 学生：7 名）

プログラム：特別講演 1 題、受賞講演 2 題、Special Lecture 5 題、
CPC 4 題、共催セミナー 3 題、ランチョンセミナー 2 題
一般演題 15 題、YIA 13 題

6. 第 26 回（2022 年度）学術総会の概要〔報告事項〕

西岡 宏理事（第 26 回会長）より、「来し方行く末」をテーマとし、コロナの状況にもよるが現時点では御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンターで対面形式での開催

を予定しており、一般演題の締め切りは7月1日を予定しているとの報告があった。副会長の井下尚子理事より、指定演題は若手会員に参加いただけるようなプログラムを検討していることを報告され、一般演題・シンポジウムへの演題登録の協力を求められた。

プログラム（予定）：

特別講演 1. 甲状腺穿刺吸引細胞診外来の実際. 廣川満良先生

教育講演 1. 浸透圧センサー物質 ASK3. 名黒功先生

教育講演 2. 画像解析. 小嶋基寛先生

シンポジウム 1. 2022 年 WHO 病理分類（第5版）とその臨床 総括 長村義之先生、他演者指定

シンポジウム 2. 来し方行く末：内分泌病理研究技術 演者一部指定

シンポジウム 3. 来し方行く末：NET（PitNET 問題含む）

CPC：下垂体・副腎・膵 NET（予定）

7. 第 27 回（2023 年度）学術総会の準備状況【報告事項】

欠席の柴田洋孝理事（第 27 回会長）に代わり笹野理事長より、第 27 回学術総会は 2023 年 9 月 22 日（金）～23 日（土）に大分市の J:COM ホルトホール大分にて開催予定であると報告された。

8. 学会 HP へのバナー広告掲載状況【報告事項】

松野理事（広報担当）より、2022 年度のバナー広告について 11 社が掲載済であることが報告された。（継続：エーザイ株式会社、JCR ファーマ株式会社、中外製薬株式会社、帝人ファーマ株式会社、ノーベルファーマ株式会社、ノバルティスファーマ株式会社、ノボノルディスクファーマ株式会社、富士フィルム和光純薬株式会社、ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 新規：レコルダディ、日本イーライリリー）

9. 会員専用サイト 内分泌病理の最新 Topics について【報告事項】

笹野理事長より、2021 年 4 月から運用を開始した会員専用サイトについて、過去の総会抄録集の閲覧ができるようになったこと、最新 Topic として現在 3 つのタイトルが掲載されていること、閲覧に必要な ID・PW の発送は 4 月 25 日に発送済みであることが報告された。

10. コンサルテーションの現状について【報告事項】

近藤理事（コンサルテーション委員長）より、2021 年度は 5 件の依頼があったことが報告された。

11. 第 96 回（2023 年度）JES 学術総会 P 委員会の結果【報告事項】

近藤理事（本学会代表委員）より 6 月 3 日に開催されたプログラム委員会では、採用されるプログラムは決定しなかったことが報告され、現在候補として残っている演題

で、特に優先したい・取り下げたいなどの要望があれば連絡を頂きたいと述べられた。

12. 会員の状況について〔報告事項〕

田辺晶代理事より、2020 年・2021 年は学術総会が Web 開催となったことも影響しているのか一般会員はわずかだが減少傾向にある。学術総会が会員を増やすチャンスなので、内分泌学会の HP など総会の案内をして会員を増やす工夫が必要であると述べられた。

13. 学会への寄付金、奨学金、賛助会員の状況〔報告事項〕

笹野理事長より、賛助会員についてファイザー（株）は 2021 年度末で終了となったこと、2022 年は新規で（株）バイタルネットより 5 万円の入金があったと報告された。

14. 次回理事会の開催予定について

例年通り、学術総会前日の 10 月 27 日の午後に現地開催とするか、別の日程で Web 開催とするか検討の上、決定することとなった。

以上